

## スキーポール 取扱説明書

### 警告

スキーは危険を伴う行為です。その行為の前には起こりうる危険を理解し受け入れる準備をしておいてください。本人の責任において決断し行動を起こしてください。本製品をご使用になる前に取扱説明書に記載されている製品の使い方や警告文を全てお読みになり、製品の使い方や性能、限界について習熟してください。用具の正しい使い方のトレーニングを受けることを推奨します。この警告文の内容を守らなかった場合、**死亡や重傷を負う可能性があります。**

## スキーポールとアクセサリ

### フリックロック機構の使い方

フリックロックは、シャフトに取り付けられたカムレバーにより、ボールのジョイント部分を、シャフトの外側からしっかりと締め付けて固定する機構です。フリックロックを解除するには、ボールを持ち、親指でカムレバーの刻みの付いた部分を押し開いて下さい(図1)。カムレバーが開いたら、下段のシャフトを適当な長さに調整し、カムレバーを最後までしっかりと閉めてシャフトを固定して下さい。最後まで閉めない、横方向から強い力が加わったときにカムレバーが開いてしまうことがあります。

### フリックロックの固定強度の調整

フリックロックの固定強度は予め調整してありますが、必要に応じて調整して下さい。フリックロックが緩く下部シャフトが動く場合は、カムレバーを開き、固定強度調整スクリューを1/4~1/2程度回して締め付けて下さい。カムレバーを閉じてボールのグリップの真上から体重を加えてもシャフトがずれないことを確かめて下さい。カムレバーが閉まりにくい場合は締め込みすぎですので、カムレバーを開きスクリューを少しゆるめて下さい。

### フリックロックのお手入れと保管方法

- ◆フリックロックのカムレバーを閉めた状態のまま長期保管しないで下さい。特に気温や湿度の高い場所で閉めた状態のままにしないで下さい。
- ◆シャフトには、オイル、シリコン、その他の潤滑材は一切使用しないで下さい。使用中にシャフトがずれるおそれがあります。
- ◆使用後は必ず下段シャフトを抜き、十分に乾燥させてから保管して下さい。
- ◆カムレバーの動きが固くなった場合には、レバーピン、カムレバーとハウジング(フリックロック本体)が接する部分に少量の潤滑油を塗布して下さい。余分な油は拭き取って下さい。

### アバランチプローブとしての使用(一部モデル)

カーボンプローブポールにはプローブ(雪崩による埋没者の探索用の棒)機能が備わっています。左右の下段シャフトはそれぞれオス・メスのネジが切られており、双方をつなぐと、1本のプローブになります。プローブにする際は、まずフリックロックを開き、下段シャフトを引き抜いて下さい。上段シャフトは不要です。次に下段シャフトの最上部に付いているフリックシンプラグを外し、左右のシャフトのネジをしっかりと連結して下さい。そして片方のバケットを足で踏んで、シャフトを上方に強く引いて外せば、プローブの完成です。

### 練習が最重要

カーボンプローブポールは、プローブ機能を使わずに済むにこしたことはありません。しかし、いざという時には、素早くプローブを組み立て正しく使用できるように十分な練習を積んで下さい。プローブ機能を備えたポールを持っているだけでは、雪崩に埋まった人を助けることはできません! 使う人の技術こそが重要です。雪崩の起きやすい雪質や地形に関する正しい知識及び正しい救助技術を、経験豊かな指導者から学ぶ必要があります。また、優れた救助機能を備えているからといって、雪崩の危険から逃れられるわけではありません。**注意:** スキーポールのストラップはリリース式ではありません。雪崩の可能性の高い斜面や樹林帯を滑降するときはストラップを手首から外しておいて下さい。

### ウィベットセルフアラレストポールについて

- ◆ウィベットはアイスアックスではありません。また、その代用として使用することもできません。
  - ◆ウィベットは、アイスアックスのような持ち方や振り方はしないで下さい。必ずグリップを握ってピックを使用して下さい。
  - ◆ご使用前に障害物のない緩やかな斜面で、ウィベットを使った滑落停止の練習をし、制動の効き具合と限界を確かめておいて下さい。
  - ◆滑落停止の際は、シャフトを体に対して斜めに持ち、片方の手でピックを上から押さえ、もう一方の手でフリックロック部分を持って下さい。
  - ◆ピックを装着して歩行・登高する際は、ピックで自分の身体を傷つけないように注意して下さい。
- 注意:** ウィベットのストラップはリリース式ではありません。雪崩の可能性の高い斜面や樹林帯を滑降するときはストラップを手首から外しておいて下さい。

### スキーポールの日常点検

ご使用の前後には、フリックロックがスムーズに操作するかどうか確認して下さい。また、フリックロックのカムレバーと本体に亀裂や損傷・変形がないかどうかを確認して下さい。故障したり破損したりした場合は、お買い求めの販売店に修理をご依頼下さい。プローブ機能を装備したモデルをご使用の方は、オス・メスの下段シャフトを使用するよう常に注意して下さい。

### バスケットの着脱

**取り付け方:** アッパーストップ(ボールのバスケット受け上端)とバスケットが完全に接し、バスケットを軽い力で回せるようになるまで、バスケットを押しながら時計方向に回して下さい。

**取り外し方:** ボールのバスケット受けからバスケットが完全に外れるまで、バスケットを引きながら反時計方向に回して下さい。

### フリックロックスノーソー

フリックロックスノーソーは、レイザーカーボン、トラバースの下段シャフト、そしてエクスペディションボールの最下段に装着して使用できます。ジョベルシアーなどの弱層テストで雪を切り出す際は、ポールを接続して使用して下さい。深さの目安となるように、ブレードに30cm、ハンドルに35cmのマーキングがしてあります。また、ルッチブロックや雪庇の切断などのように、ロングリーチが必要とされる場合も、ボールの下段シャフトを接続し、フリックロックをロックして下さい(図2)。シャフトが確実に接続されるよう、フリックロックの調節ネジを適正にしておいて下さい。

## コンパクト ツーリングポール

ブラックダイヤモンド独自のラビッドディプロイメントシステムのシングルプッシュボタンにより素速くたたむことができるツーリングポールです。このボタンは内部のインナーコードスピードコーンと連動し、組立時もスムーズにシャフトが連結されます。

### ラビッドディプロイメントの使い方

プッシュボタンはフリックロック機構下側の目盛りの付けられたシャフトのすぐ下にあります(図8)。

### コンパクトボールのたたみ方

- ◆ボタンを押しグリップをポール先端方向にスライドさせて下さい(図3)。
- ◆内部のジョイントが見えるまで各シャフトを分割して下さい(図4)。
- ◆Z字型にたたんで下さい(図5)。
- ◆フリックロックのレバーを開き、シャフトを最も短い位置まで縮めて下さい。
- ◆しっかりと収納できるように下段シャフトのバスケットクリップを上段および下段シャフトに止めて下さい(図6a、b)。

### コンパクトボールの組み立て方

- ◆バスケットクリップをシャフトから外して下さい。
- ◆グリップと最初のシャフトセクションを握り、プッシュボタンでロックされる位置までしっかりと引っ張って下さい(図7)。
- ◆シャフトがプッシュボタンでロックされ、各シャフトの間に隙間がないことを確認して下さい(図8)。

**※注意:** 雨天や吹雪の中でコンパクトポールを組み立てたりたたんだりする際は、凍り付いて操作し辛くなる場合がありますので最大限の注意をはらって下さい。ご使用後は完全に乾燥させて下さい。

### コンパクトボール フリックロック機構の使い方

フリックロックは、シャフトに取り付けられたカムレバーにより、ボールのジョイント部分を、シャフトの外側からしっかりと締め付けて固定する機構です。フリックロックを解除するには、ボールを持ち、親指でカムレバーの刻みの付いた部分を押し開いて下さい(図1)。カムレバーが開いたら、下段のシャフトを適当な長さに調整し、カムレバーを最後までしっかりと閉めてシャフトを固定して下さい。最後まで閉めない、横方向から強い力が加わったときにカムレバーが開いてしまうことがあります。

### コンパクトコードテンションの調整方法

使用を重ねるに従ってインナーコードのテンションがゆるむことがあります。インナーコードのゆるみは、最上段シャフトの上下方向の遊びが出ることでわかります。この遊びはインナーコードテンションを強めることで解消できます。

- ◆プッシュボタンを解除し、**最下段シャフトのみ**を引き出します。
  - ◆コードテンショナーが中段シャフトと下段シャフトの間から露出します(図9)。
  - ◆テンショナーの刻みの付いている側を時計回りにねじ込むとテンションが強くなり、反時計回りに回すと弱くなります(図9)。
- テンショナーを1/2~1回転回してシャフトを組み立て遊びが取れているかチェックして下さい。シャフトを引っ張ってもプッシュボタンが十分に露出せずロックできない場合は締め過ぎです。その場合はテンションをゆるめてやり直して下さい。適正なテンションになった場合は、目盛りの付けられているシャフトとその下側のスライダーシャフトがプッシュボタンでロックされ、遊びが出なくなります(図8)。下段シャフトを交換するとき以外**絶対に**テンショナーを完全分解しないで下さい。
- 下段シャフトを交換する場合は、テンショナーを分解し、テンショナー上側がシャフト内部に入り込まないように押さえ、新しい下段シャフトのテンショナー下側を上側に、ネジ山が見えなくなるまでねじ込んで下さい。そして、上述の手順で新たにテンション調整をして下さい。

## クリーニング

土や砂がシャフト内部に入り込みシャフトがスムーズに分解・組み立てできなくなることがあります。土や砂を取り除く場合はまずプッシュボタンを解除してシャフトをたたんで下さい。シャフト連結部とチューブを流水で何度かすすぎ、土や砂を完全に落とし乾いた布で水分を拭き取って下さい。そのままの状態では暖かく乾燥した場所に保管し、完全に乾かした後使用して下さい。

## 点検と保管

使用前には長さ調整システムがスムーズに動き、コードテンションが適正であることを確認して下さい。

- ◆変形したり傷ついたりした部分がないことを確認して下さい。
- ◆長期保管の場合フリックロックは開いた状態にして下さい。
- ◆水濡れした場合、使用後にシャフトを折りたたんでインナーコードを露出させ自然乾燥させて下さい。
- ◆フリックロックの動きが悪くなった場合、レバーピンとレバー接触部に少量のオイルを塗布して下さい。
- ◆交換用パーツについては、お近くのブラックダイヤモンド製品取扱店にお問い合わせ下さい。

## 限定付き製品保証

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は、第一購入者に限りご購入日から1年間、製品の品質および製造上の欠陥に対して無償で保証をいたします。ヘッドランプはご購入日から3年間です。欠陥が発見された場合はご購入店もしくは輸入代理店(住所は末尾に記載)へご返品ください。製品を無償修理または新品交換いたします。無償修理と新品交換を製品保証の限度とし、保証期間の終了をもって製品保証の責務も終了するものとします。ブラックダイヤモンド・イクイップメント社はすべての保証請求に対して、第一購入者であることの証明を求める権利を有します。

## 保証の除外事項

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は通常の損耗や摩耗(例: スキーエッジの減りや傷、ブーツソールの摩耗など)、製品の改造や改変、誤使用、誤ったメンテナンス、事故、過失、強い衝撃、あるいは製品の目的外使用に対して保証は適用いたしません。

ブラックダイヤモンド日本総代理店  
**株式会社ロスタロウ**  
www.lostarrow.co.jp  
〒350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6  
TEL: 049-271-7113(ユーザーサポート)  
e-mail: info@lostarrow.co.jp

